きに廣東全市を焦土化しつつある。

一十二日午後三時には増城西方四十支里に達し粤漢線の遮断も目睫に迫つた

廣東市焦土ご化す

脂類がとれ、皮膚の色が若黒く特 ふへ、肌の腕や肌埋がガサー

多いのは婦人病こしけで、技毛の

しみ、依規が目立って

の先生は、一見して病気が判るの 力がすつかり枯れるので、婦人科に敵に果紫の腹取りが出来る祭蛄 斯構な高遠な目的を置く物理のり一切が幸福の魔光に輝くのです る上に美しい女性の健康性が**学**り

ずす

|作業の脚を担て暴であり、婦人病||のでその敷がは無限です。||作業の脚にあるのは、内器官か女||婦人妻「それが新しく襄明された||好人妻「それが新しく襄明された||好人妻「それが新しく襄明された|

甦った少女の美しさ

度で御面側お煎び致しまして恐れ入ります。御路様に

業績域の中に清潔も交 で水引き棚じれ易い婦人をした時、臀はれて来 用のフセトン球は、物薬がで癒 金属有名詞院婦人科で便行なかつた。現在帝國大衛院婦人科の便行なかった。 用薬と概になりでした。今回も計四線入り代金引展で至れる観燈がは無駄気にごこで帯部に機気で目を送え事がした。 と、実がり気は、またで少女の観だ」と、実かり気は をお憩づた網でき、まるで少女の観だ」と、実かり気は を対している。 我お近りでいる様即頼ひ致しますの

その上、VAD療法女性治療は定れで充分ですが 完全さは、全く婦人病と

して最上の誇りです

作用で心に高いて流れ出 治療の飲びに無限

ずサラリと使始求いらず

要臭くないので家庭で人 一日一回帰施し二日に に到らず治療され重症で

藥人婦。日活復 撰 网上线廿四球二回节

究づくめ、微に入り細を穿つて完 元2 | 海田高| 全陸東西アホートでは 「東北京」を計画とは、上げる「出来」では 中に面迷説。出場と「北京」では、 東京で、 東で 四球丁三間与芸人に使へます。 云越三便四寸档 病院用一四

し年り雅之助の机の側(数解消炎収銀作用、治療を連め継近つてゐたが、やがて)「婦人病の病がの病証病熱をとる

一日前四一歲果來電江上 動源に向ふ |を野雄氏馬線||たい||蛇を申出て||に頭頭の結果、一定條件の下にこった三十六十年を派を駆皮び脅地のアーなことになつた。|を野雄氏馬線||たり間のアのアの一条たので、我か中村掲載をは復居||れた配成|| こととなり同種戦略 メリカ機戦等を返じその智問をリアル判断。 東東海路の四ケ所 | 本たので、我か中村掲載をは高月 れた配成|| 諮問案を中心に べ善策を慎重協

教後半島の間めに超ち上つた國民精神絶郷良朝鮮聯盟では質 国生活政策委員会を二十二、四の網日本府第一会議室で開

秩父宫雅仁

支の作戦に

最高指揮官は古莊

【東京電話】大本營陸軍部二十二日午前十時發表

二、秩父宮雍仁親王殿下には 南支方面派遣 大本營 一、南支方面最高指揮官は陸軍中将古莊幹郎なり

幕僚さして本作戦開始當初より戦陣にありて帷

軽に参畫せられたり

(四名級席)の委員が出席、先 ら南橋管閣部のもとに九十六 会議に入る、聯盟では各委員よりを第一 日は二十二日午前九時 をそれたく分科育主流に任命し、

大小委員會に分け、 した真體祭を取り**都**め、これを再一 を起すことになつた 統後朝鮮に適切か其難的生活改善

に生活业事策を関重協議し、午後文場から聯盟提出の諮問案を中心 三時倉護第一日を終つた、倉護第 をそれら、主査に任命、窓門的な けふ生活改善委員會開く

本文部 高橋福吉全北部 状態 で総合は省主権の答用案系体を住部 高元勲全機線部 井 正瀬として、第 1回と近立美倉総五仕部 高元勲全機線部 井 正瀬として、第 1回と近立美倉を三人が育及別別新部 田口蘭 音の線指的学用案を作成、聯盟に

委員会案を置子として登録的其他

メリカ市民啞然

★労・部主流杯食品
 「ニュータニオー日内型」日「質賞を疑ふるのすらあり、磁射室」却したことについて暗然としておおり、取り変異の表現の報道という。
 「ニュータニオースが、「日本の報道」を変異など、
 「ニュータニオースが、
 「ニュータニオースが、
 「ロールータニオースが、
 「日内型」日「質賞を疑ふるのすらあり、磁射室」却したことについて暗然としておおり、
 「ロールータニオースが、
 「ロールータニオートので、
 「日内型」日、
 「日内型」といる
 「日本のでは、
 <l

本軍に降服したご

中川本社特派員從軍報

十月廿二日 <u>目</u> 場 京城府民舘大講堂(午後1時から・午後七時から) 兩回

民

度の京城南工書議市議員に立統

議立候補者に

北郷來上海に待機中であつた原門目的を以て先殿廣東出張を命ぜら 機能事同時勝男氏は皇軍早くる震

|上海二十一日同盟] 我が軍占領

廣東に乘込む

山西從軍『戰線の橫顏』南京の攻略ご漢日攻撃戦漢日攻略を中心にして 深澤部隊報道部長陸軍少將 岡本 朝 中 鎭臣 近 閣下

「香港二十二日同盟」常地チャ

英紙の報道

條件附で應諾廣東難以區域

放たず入城 發の銃聲も

左

一後の覺悟を求む しを頒つこ共に をがあってけならぬ を情勢に対し、風信を新にし、 とがあってけならぬ とがあってけならぬ とがあってけならぬ とがあってけならぬ

重 瓢に揺し 南陽省 に二十二日各方市に入城せる 基単南支作策部隊の 各方面に祝電

皇軍廣東入城の快報に接し

南總督談話を發表

即である、漢耳路者の時期も無 助である、漢耳路者の時期も無 動これによって短縮され、所謂 かこれによって短縮され、所謂 のである、漢耳路者の時期も無

今後戦局に

果によつて重要でのものが、一果によって重要である。しかしながら、これら戦

面に次の如き観覧を發した

声説、聖戦の一段院に指ぎさ

パイヤス微上陸以来。僅かす

常属敷の主人甲斐守を

其の一脳目立つ抗委

務こしけの病心を立派に

近來非常に素目の嚴極

を閲覧に廃し美しさ注番 を閲覧の集埋 みでたく、内部質の集埋

た。それが、獨り簇の

りあげる作用定さる高い

貴い目的をもつた優れた

んのは誰はな魔がさし

はの婚人楽です。

治療の波方へ

皇軍快速部隊、早くも廣東に

きでなければ申されぬと云つて居一

大地玄黄

が何う出るから筆陸詰めになる 専連線は領の関係から、英国

いんでムいますか? 『お兄い様、御來答け、御存した

け主人の概を鑑にまて決策。引き入れたのであつた。

てゐたが、それを遂に 構へて実践へおたきを

下の吸出し逆よごけと云ー一時的な縦々出め自常

までもたく、紫耀紫華来た。物見遊山、芝居

那に振つく者はたい。 お離の云ひでり放應だか

とか、今では甲斐寺は

概作用を兼押する優担た連作用が疑人病の全概に同づて、闘力な言 ワセトンボでは廣く深いった新く残い手當でたく

あり、使ひ心地立を何から何に研

行数にさらいつたずり が人を馬鹿にしてゐて

成した荷獲明要です。

けかべて静江が川て行

| 兄妹が国で行つたあとで、娘の | 一定終を見けて類を聞したのは主人 | つた後を見

廿二百午後

セット其の手紙を挟ん ざしのま**、腹**げてある 護中から一通の手続を

本権者お譲みのあとの命道権なき海底地を至る。新聞名と日 附御明郎の上河原商店へ誓つて御登稿下さい。木村整路博士

る募

者の治療衛生養無代進星する

甲村朝鮮軍司令官談

関東入城の數案に明けた|十二日朝の朝鮮軍司令部、秋陽

て、炭來の事變認識に対する維肥的係、列國がこの職果を見 であることは申すまでもない上に一類を翻する偉大なる眼巣かな事實であつて、支那事變の

猛爆撃の作戦を練る荒鷲隊勇士

12

と呼順し大いで磁兵隊の推進外職 とする我単は東南方より最高端に加藤、本店、小高の諸部線を中心 る掲ぐ

大骨底を受けるに至っ 世相 梢 風作 500温度崩壊の節 彌魯 さ 美容の自水

職職力顕賞に四時間半行

拔毛 肌の弛み 汚斑 を涸らず 雀斑も一つ原因から 入病

、其の美貌と栗蝎が夏

コイ卒頃します。自分の『聴へ』 一様まに一勝りの接毛なら鵬だ。るからです。 驚きは常然 はその泉を隣し枝らす識力を出す におのよく女性の本心は、枯れ番 根から根を索く

、美しい女師匠にとかくのた時分はいろんだ噂が

で、どうやら生活を立

弟子入りをする者も

ものだから世間でも別

雅之助は首を捻つて汚へたが心しているたっ

矢輪 逃班子

步武堂々懐

努力を望む

入城の西尾教育總監 志願兵訓練所を視察

業を前に

群長の案内で春館時田少府、軍可

育木謙幸先生日く





トウカス

片画日の丸ゆけば波囲地一郎

傷痍の

例 兵 保 節 院 撰 定文郎省線定濟• 問題整

「頭をちさんありがたう」 では、山 連 熱 唱

家庭名曲アルバム

長近行進曲魯山

片回驛頭の感激波問題即























で最行の筈であつた六大男リー・一日午前十一時半から神宮球・一大人學リーグ延期

勝太松市丸

十島出身の軍國娘

Z)

一型ロ及調・質ロ及調・質ロ及調

十分経六枚。アネバス及解疫会理 無込・十一月不日医療 無 無い・十一月不日医療 一百年間に耳る音樂史の

ノラムスまで 37 45 島!

昇

れぞ 作入 曲社

集募約豫輯三第 ^{迄日十月二十}•込申

Lacion

四十五分送口第二便傳譯丸、臨時

東内町町 東京人人人東京 仲 東京県公会 05555東北北 伊 2017 - 4040102年 1017 - 405010年 1

豫約募集中 プロ・アルテロ 加藤柳原曜ハイドン協會――絃樂四重奏曲

カテコルドー 两二十 明查数解4

京城府内の學園

青訓總動員

廿四日朝を期に

住宅相談係を新設

大提 供

ま す 正 行 OATE(2) 店服吳一丸三町本

りよ

で、ボロディンブルバート・コーツ視準で、変響詩「中央アジアの瞬原にて」 瞬原にて」





トロイメラインエルマン 三つのワルツ――第二系・プラン環境

| 「記述」を選の業しに持の批階に「認労主権選挙からの経済場面検定。 | 四五十銭をそうくり関係観念 | 「定項」 作内建税所を支配しているのにし対の選挙に「対し、大人も及び内やうた健 類プラ、 戦スカメガを使してるるのに | 大小部状の見添がたつた二人き 横かなく人々が不便してるるのに | 大小部状の見添がたつた二人き 横かなく人々が不便してるるのに | 大田大 | 大田 | 大田大 | 大田 | 大田大 | 大田大 | 大田大 | 大田 | 大田大 | 大田大 | 大田 学派領者。」若は法乙十九日戦一はいたく感慨してゐる何附近の男。と問里率英七氏五男前校四年い一のいたいけた見覧の漢葉に「観氏」 光具なも、洋服屋も、織石屋も…すべてが時周の一色に統定異点。洋服屋も、織石屋も…すべてが時周の一色に統て上、東京の時間の進展と共に不足も、 すべて時局 0

|金二国五十級をそつくり関節収金

| 名少様子) 方(毎夜||時ご 【光州】府內楊林町等家《絵 幽靈の正體

間つずも同家の下女体片生れ

歴化すると流れが無くなる。この流れてゐるが、血液が悪り血管が

血管内を、簡単な血がサラーへと健康体ではゴムの様に難力のある

際が思って右の様な症狀が表はれ 質に血溶が亢進し、中間発売に次

財政的で有名な今津本館ではとい

がて緊急車が突發する。

キシンフィマグ」を完成した。

進めてゐると……

何人は **瓊**て 間景から暇を取 程小選、この透語と判明した

[下度] 府仍將別里李元世(三) [下度] 府仍將別里李元世(三)

・ 決定した、元韓の近保安縣には 高経験官の平北側當ては四十名と 説利収緯の使命をもつて出れる総

「行政州」取時下の高物價印献、

平北に四十

各職が難は地方の質様によりごれ部外七名、新義州器は三、四名、

便秘・舌モツレ・手足のシビレ 肩こり・ごうき・息切れ・不眠 頭重・のぼせ・めまひ・耳鳴り

御用品

心たが廿一日午後三時二ろ自宅前一ぞれ樹質でられる

を盗すれ血眼になって探し廻って

橋をかけたり道路の修理に

(知れず可憐な努力

銃後

の學童

がこの男は耐力・大利・全政党で表となりたうとうでは、大利は他のだ」と攻撃に持込んだ。となりたうとうで議者に持込んだ。と攻略のこの男を襲撃「自体軍を返せ」と迫つ

中風

歌るので且下無白を取調に中

經濟警察官

から致つて使用してゐるといひ

この音は那を繋ばしてのた歌々。 何か祝しくだったのを存取でする人の音は那を繋ばしてのた歌々。 何か祝しくだったので好ではこの様語で戦くと看閑でぎみキ龍』れてのなか、夏美で れてあるが、最近ます!くこの他

顔に望ると緋織に強をみます。す。中離十七歳から二十二歳に破賊に「十五日手館によつて実施され天安。ためとされてゐる。微つて平県の内外といっところである総糸」に決定し機能をすゝめてゐるが、「してゐることが手概によつて毎明「田の時局關係で著しく此韻であ

** 銃後の覺悟を語る商店街 街少年を調智生として資料と明治

興雄の正数を突止めんものと、「蛙心の後智恵であった

戦も高まる程に「治安をみだ

がないので斯る風靴を立てそ

りたと思つてゐたがよい自實

れあり』と進安保線では

を主として修得させる方針である 大金持ち逃げ 保官を附近に張込ませ内配を

シンは血の離りを除き、血管を乳に上げる一時的度法でしたが、リキ 近来は血管を除げて無道に血管を 回病者の肾に原因療法を研究

彰表被りよ事知府阪大

間膜をよくする。 即ち

中島の舌モッレや半身不配で

れば次第々々に使方する。

内地市場を獨占 おらが天下の平壤果

を一とわたり観察した、少憩中の上来朝鮮の重要推定国の経際状況、正常朝鮮の重要推定国の経際状況、運会年後一時五十二分後に観更し 丁分級列車で金剛山探羅に向示機「十一日朝突如來元、直ちに凡時一十一日朝突如來元、直ちに凡時 吉野前商相

究の血液部化療法を無代進星するが左記本館へ依頼すれば新研るが左記本館へ依頼すれば新研工所に有三円半、手証六円半で整店に有三百歳(十日分)一円半、五百歳

紅 今津化學研究所

代理店 Ξ

#

物

杜絕した咸北鰮漁に再び福音

漁期心相當長

の如く去る十二日頃から国海社館 大磐田併辞は「東京市・石ものと」以来行方を職ましたので常局で同日市。 成北飛岸の観光第に既報「紋」選字高い、随つて水道の降下。 本年四月京東西大門飛船所を山て 同氏を動へは次の如く語ることが且提になかったが異事での書れとのことだったので……元か古い有名な一部だといふことは聞いてゐたが一般を動入れたのけ今日が初めてだ、強定の類更したので時間の世ず限り元川の方のの世界を動へはたのけ今日が初めている。

鐵材墜落 名惨死し

呼吸困難に苦しむ人。神經痛で 腰や手足の筋肉、關節が痛む人

頑固な咳たん・息切れ・ゼーノ

○特職して自死し根據域で、李紫佐川町季第5年。11世紀とし、東北佐川町季第5年。11世紀落し貞韶市 五世 単十の総批し 丁(この郷正雄(三)」ころ名も真俗 中心人夫金而生れ音學學是所內 社へ都京中突然支信が折れし作業 【釜山】府內核心局朝鮮出工業官 日午前八份城市 で過ぎ五十尺亡

が大時速膜の兵站状地たっ使命となった時速度の兵站状地に、数に其の英功を見るに登れり、数に其の英功を見るに進りし、数に其の英功を見ると、地野し、数に其の英功を見る。 3 かで提ぶは神経類も余続したため、 造建工場一様を全続して偉大した、 造建工場一様を全続して偉大した、 造建工場一様を | 新森州 二十一日午前本121十 一分日 省州都古北面柳州東洋野珠

武居所長の工事経過報告がありつ祭典が行はれ大竹内格局長の式辞 の第る異山神職によって砂の如き席し式場を色彩る三十個絽の駅花

いで開始事益山郡守政資委員会長

信厚內被高長、武景土木田班可長 行うれた、大台内御司長、配知事、 帯形から理里鉱道グラウンドで暴

戶、吉田開上本淨數官、表內仲

工式に収たけつには三十一日生民

[祖生] 既得、本页江安建工小安

晴れの竣工式學行

職氏以下關係官民約三百五十名監

鑄物工場焼く

元理里では隣接飛途を掲げて懸前

賀曾母で紀実を膨し夜は一様に百一時半路式と引援き隣接所当の祝

・ 遠面舞所課長自含、繁煌小量から ・ 遠面舞所課長自含、繁煌小量から ・ 独加・量から 咸南辭令(山川湖)

南をして近に最適あらしめこと の根拠を関り、以て不注改修事 にほみ繋く付官民一致益を走去 が大時速展の長站从地たっ使命

在果技手(**原**套) 自開 銀治 在果技手命室害取締所動所 高田 直人

(定平) 趣聞茶 泔助

登出店、奥の説明書屋代進皇すが、左記本館へ申込めば詳しい 社 今津化學研究所

自分二円四〇、卅日分六円五 五十月分十円で整店に有る

登賢元 東京日本橋兩國

いのでは、

や批心政、関節に結論するほで、 で、便秘などの毒素で血液が高い。 で、便秘などの毒素で血液が高い。

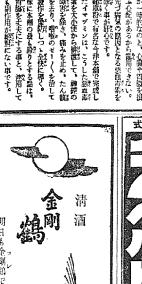
力魅のそたれ隠

! 磨齒新的期劃る得

ゼオラ獨特の科學的 師間齒磨臭さがなく

効果に基くものです

能取称で有名な今非本館で完成したイマグミンは、こうした認恵高 本イマグミンは、こうした認恵高 変を大小使から挑巡して、神経の 何かの前提から階級の設作や前部 を去り、咽喉のギュー~を治して瞬態を除き、痛みを止め、たん蘇 光づ病気の原因となる思問亦案を ふ心能があるから簡用できない。 が一時的なのと、心臓や胃臓を損 数作や精み止めの類種剤は、効果



約 コマンダーは新水原で開かれてレックス。湯澤商店

平京 産



分「トイラオゼ」分成主のラオゼ 中ロが「ムウリトナ」合語の中于 に関るす機能ご的優化と分灰石の 用作るれば初に確然が看沈の石榴

用作齎吸

協 長特大二の比無 用作換置

中口はトイラオゼ分成主のラオゼ 完てけ智服をアリテクペや集内の 国てつもを力制数、強く除取に全 ロで後たし用使をラオゼ。すまり 之はのるえ配を整典詞の段格に中 ・すで質が

武田韓賣品

慢性膓カタル 臨內異常關群 鼓脇、自家中群 下痢、食餌中毒 傳染性 驅疾患の 100年(20日) 10年(40年) *0年(1日)

可停道市底大 店商衛兵長田武 🎎 元 寶 發 町木市京東 店商衛兵新遊小 🎎 店頭代東國

[相違ありません。無理もない事で、今迄 !ません.齲齒や齒槽膿漏の豫防も不完全 なたの歯は未だほんとうの美を發揮して

定價 二十五段

)齒磨には期待し得なかつたのです。それ る唯一の高級齒磨ゼガラをお奬めします お望みになる方へ、新原料ゼオライトに

着作用で、初めて完全に歯牙の一切 ゼオラの化學的置換作用と物理的吸 を清らかに耀かすことができます。

の疾患を豫防し、天成の齒の美しさ

蒼香傳』の舞台

(左) 森木蘭子の春香

一般則な無収し、枕壁下でこと捌け、最初の中に、まつ、外

『春香傳』が見た

かしく云へば朝耳氏原の風物を加この二人の悲劇は、むつ

したものであり、私の時品かられるから

「好機」を提げて新協制機が十

あす貧道園で

では、新郷制版の指さまに

加協劇團

むロマンスが秘められてゐ 能までの網路には、人も襲 によび表表といつて二人の結

新劇ミ新協劇團

朝鮮の觀客諸君の

一九三四年十二月に楽地小劇場

て作る雑誌

心

先生の

・愉快に樂しく過させてやりたい。 明るい素直な子供にしたい。

ド』(村山演出) キングスレイ作「デッド・ニン木英輔演出)

オデッッ作『壁めで歌へ』(鈴

かうした、強い(~念願の下に觸悼さ

しつかりした日本人に育て上げてな 體儀正しい子供にしたい。 賢い子供にしたい。

れてゐる、子供雜誌が、

少年俱樂部 幼年俱樂部

少女俱樂部

座の人氣者

オストロフスキー作「雷南」へイワアド夫妻作「ボーギ

片岡磯兵「花嫁巫校」した話」(村山嶺田)

我が子を愛する父兄母姉各位―

御家庭には

11,00 12,20

ン」を! 必ず 祭物!

断は林

大日本雄辯會講談社

半島出身の許勳君

新潟制版に加入し、現在は、朝鮮職街選などを經て、「既、朝鮮職街選などを經て

先版の大脚の造出公職では、やあればない位、長い間の気候活動 極田の「春のめざめ』では 鉱化院

も「オーイ」と答べてゐる。大正もやん」と呼ぶし、呼ばれ、「征彼 てゐたので今でも友人逃に「タッ

秋田、村山、張氏起っ 春香傳舞台

液(釜)海軍大佐松永貞市 菜多那▲七時四〇分特別蔣 六時お阿斯縣(層)愛媛縣





とだらうと、そんなことを奪へてひで「秦行曹」の故郷を贈めるこ

安えが

服み易く

※ 度日朝

典中

しも副作用なく

Charles Sales

世三日まで四日間 1十日より四日間

龍ミ春香 與縣**秋岡商會** 京城明治町一丁目(愛新蘭)

たら庭の池へ投げこめと、

半島の文化懐し

放止国に船盤を横たへてる



育含

| 藤珍、肺炎、百日で かぜねつ、はやり

各 连 東 南 下线 二 m 會

その他の無病に良効

致(

十 1月21日より四日間・福祉復曲 おきま の 本さくら 日の 本さくら 色異博楽館 一 流行み順、 都々遊、 未 山本号追介、 明冬節、 大 安本節 度等10 を多大場料金五度等10 を多大場料金五度等10 を多大場料(大破特) 人の場所(大破特) 人の場所(大破特) 大の場所(大破特) 大の場所(大破特) を等する。 の場所を表現した。 を等する。 場場場域京高 =(0)



の體質に適應し少の情質に適應し少な特に小兒 安心

では强烈過 が危険です いことが、

解熱薬は副 》のマネキ竹松 ひ

6,20 1,40 7,10 2,30 7.45 3.05 9.05 4.25

9,15 4,35 12,30 コルーガリ・スミ・郎 一均鏡指者楊入中削午

3. P. 座金黄 湖

小児の發熱季です

白日咳 ねつ

記の田の語

館花

殊に進行性指掌角皮症とい野足が荒れ勝ちです。 専門緊語家から絶贅を博し、幾多の臨牀實驗を經でし、幾多の臨牀實驗を經で 本劑は稀葉ヒスタミンが皮傾きがあります。 末梢血管を擴張し、更生す膚の温度を持續的に昂め、 その發育が不完全なため 梢血管に故障があるか又は苦しむ方などは、手足の末 レに悩んだり、例年凍傷によ所謂病的のヒビ・アカギ で横山教授指導の下に創製着目し、慶大醫學部皮膚科 類を塗つても吸收不充分 で、これ等に營養クリー る特殊の薬理を有する。 血液の循環が悪くなるから

興へることはありません。使用に際し毫も不快な感 2 四 (部人) 1 (0瓦 (0-)) 1 (0瓦 1-) (0

補給して

秋の若肌を培ふには先づ强力な榮養をお肌に

て頂 國産 きたい 容法!!

最高品 ☆ 理想的な濃化粧下☆ 美顔マツサージに

ビ吹出物等の肌アレを解消して見違へる程お肌 深部に滲透し皮脂の分泌を調整してキメを細か に培ひ新陳代謝を旺んにして血行をよくしニキ 上の榮養クリームですから強力な榮養素が皮膚 實行 下さい!(ウテナコールドは外國品以 若返へり、 艶やかな柔肌になります!!

け冷たかつた。これは仕職が関係してれからおきくは、四五度仕職

れ、相類らず水の垂れるやうな姿

渦卷く思想戦を周知せしむる好偶の展覽會防謀防共の重要性を認識せしめ且つ世界に

主催・京阪帝國大學大陸文化研究會

城大蒙唱探檢隊

のお客

島伯

村恒美譽 鶴

世界に渦卷く武器なき戰ひ

階

医生須迈奎二郎

商業登記公告

櫻井町アー六六

一十五日まで

心男子、おきくが自分を基つてゐた歌でけありませれ。人一倍の熱

寒もある、何といふ名を命けたかのますが、 日本にけおよしといふ

るぞうでなくつて、もうこんなおいお世俗に止して頂戴、水の垂れ

当も久し振りね」

13, 10-130, 2

| 投切学封入申込感刺遊呈 京被黄金町六丁目(砌接院前)日駒車ヶ郷パントスル者へ位ノ追従ヲ許サ又本校へ來レバ明集練登車参拾敷合 **認可京城第一自動車學校** 陸地測量部設行「日本子人で選手」

五万分一地間東際教科 M 倒ンモル京出独頭辞録時

〒〇瓦 〇-大五 一〇瓦 〇-大五 一〇瓦 一-二〇



社會式株藥製實 器七七○五六京東書摄 ルビ素の味・廣京・京東

トンメタスヒ

正日・六十段

是非

慎重審議されん事を望

南朝鮮總督告辭

七三五

期常中限の

ある同か多いに反し張幼伽でけ降 がして、大変であったから本申け 心様来が三百三十点月も減してあ る上に部時間け三角から本申け は、別利も高くなってから本申け は、別利も高くなってからので材を 安く創の人或へた原ま来で並三等 安く創の人或へた原ま来で並三等 なった高が終くないが来して何け なった高が終くないが来して何け なった。

し間順を申し田づる者が今後権田一晩酸諸語工作に朱丹早く賞現する

廣東二十二日回盟』東州路帝以

大掃蕩戰を開始

故博義王殿下

、備ふさに備へる餘裕を持たざるによるものであらう、夏に近く來えべき武殿攻略と和すつごまとは、此事、行人以上に関係をは、大き間域は大きない。 この道理を辨へすといふよりも、むしとの質力を全くなる。 この道理を辨れずといる。 ころであつた、然るに関係を確した。 これであるが、その時期も亦自ら判断し得べきところであつた、然るに関係を確した。 この道理を辨れずら待たが厳密はして範囲と一般地できると、然上を終を呼したとは、後に、後のであるが、その時期も亦自ら判断し得べきところであつた。然るに対した。 この はない ないば 電然判 断す べきところ であった。 然るに ない はいまかれに できない ない はいまかい はいまから はいまかい はいまかい はいまかい はいまない はいまかい まいまかい はいまかい はいまか

御祝電を發せらる 南支兩最高指揮官に

見總長宮殿下

n歌峽を振揚せり の失敗を叱ば、王伎・音楽甫に對 .昨二十一日午伊 また同日報生石は監報で、金漢郡

最高指揮官は

二十二日左の如く電報と後二次心よ り整質に限えず、第五二編機織 を何ひ奉る、右首上々をふ を何ひ奉る。

國民政府内は大動搖



英承認を正式聲明

傲勵の御言葉

秩父宮殿下の御日常※

く守備兵に

虫よけにナフタリンや樟脳を使

高級系りおか取り



4

る場合は

むし 虫ぼ

陸軍被服廠御用品を家庭向にし日本で唯一の專賣特許の防虫劑 の虫よけには殊に時節柄大切な毛織物、毛皮、ふのは時代遅れです

はこの際是非ホドチンを御使用下さい。 フタリンを多量に入れて虫に喰はれた方お召物に樟脳ャケの出來てお困りの方、フ

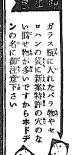
値段は樟脳の13以下、而も効力は 欅脂の十倍、 ナフタリンの 四百倍

たホドヂンをお使ひ下さい。

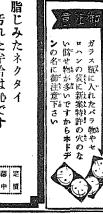
我軍は完全に廣東市を占領せり【東京特電】大本營陸海軍部二十二日午後四時三十分公表—一十一日夜

和平論を持出





を 本語・以京と・金星 商會 を 海軍御用工場 優先谷曹選株式會社製品



汚れた半衿は恥です 五六・五用僧 定 ○四・瓶 中

の廣東

時に於て、今日の飛躍

全鮮米穀大會【第1日午後】

水浦にて島元特派貨務】全鮮米 以善要望を議決

正金に限らる 為替基金利用

品な流行着に 金を掛けずに 発力

新再生法……

呈御鱼像北蓮藍曹

物高選選表を作方

第三次第二回行賞 上海爾惠壁

土婦之友

神社一祀った。戰死兄妹。遺族弔問

玉種



山西従の南京の京漢口攻が

山西從軍『戦線の横頭』 t語京の攻略を漢口攻撃戦 R供口攻略を中心にして 朝

深澤都隊報道部長陸軍少將

深幕部隊報道部長陸軍少將 勝尾 信彦朝 鲜軍報道部長陸軍少將 勝尾 信彦

本

主

ける廿三日

 H

物 京城府民舘大講堂(午後1時から・午後1時から・

Л

近 近路

獨逸の青少年團

社

事 變

と生活改善

新設委員會への期待

田太北住、第二部後題

半島に於ける生活改善は既に

げつ」ある第一級の世

行の通鐸・美世馨氏語る

行は死んだ兵隊の涙が書いた!























高導ラグビー 会中央支部主催、秋季 得した対元を以つ 新體育運動の建設 惜敗 島に適應する 季高專排球大會 鹽原學務局長の提議 〇諸理(線道) 車棚 早用(彩三) 6464 に凱歌 不年度硬式庭球選手權大會 (数) 6 ------- (数) 來月四、五、六の三日間 神經が過級になり 近くパツデ君轉向を聲明か 五、六の雨日 蹴球選拔戰 けふの運動 廿四團體參加 近衛內閣再批判(熱) 宇命家の最後・ブハーリン 佐藤 近衛周圍の變遷・山浦其一 北支蒙疆訪記・杉森孝大郎元帥は「内敵」か・角谷健夫 買了 詩とある小徑三好達治 私だスケット・学野千代 一正宗白息 。西田幾多酯 歐洲危機の經濟的基礎・ チェンバレン外交の黑幕 源氏物語雜 島津久基 木原通雄 一腰、金、胎、兒・小山いと子 一般 一般 一名・矢田津等 一名・矢田津等 一名・矢田津等 **季の新政治的意義・中島健育** 居 ざん げ・小林 ークトラーのソ聯 觀・ロンドンデリ 煉膿秋 獄盆 ナ 合作の楔、三民主義・堀江邑一 広清陵の社會觀・三枝博書 ナーカーの 島 々・中川リンク制と貿易・草 田 山浦貫 手 紙·宇野千代 * 中央公論月評 靈·圓地文子 書·上野 排三 新聞·上泉秀信 俗·上司小劍 善之助 雄

糖甘草あま茶

気点の体質

曲一郎



精力減退に



















·菌殺 藥用

許特<u>亞</u>斯 磨歯用薬い强の力掃清

ぐ薬用効果

Ш

しざと





型 光 和 京

第、一三セン・光五セン

B -- 23

結核體質に

産後に

障害に

クロール・カルバクロール

おさせてムシ歯や口臭を助き物させてムシ歯や口く美しくします。 しかも何等の副作用がなく 味ご配りはごても爽快です からクラブ歯脛を使つてム からクラブ歯脛を使ってム で日中のバイキンを死被訴及びヨードチモールの配合



群姿を消す

鮮經路の補强策

鄙ひする日本海航路の船運賃高

成北の業者第二陣を待機

医甲磺磺胺基 医甲环氏试验器 医甲代糖物物 医甲环腺性腺素 医甲环腺性腺素

鈍國産の新鋭機

MANURUM MANURUM

廢品で千

一 報 退 の 人 に 対 なき人に

女中 埃尔肯特洛 古一個住

機む人 血の人

12 12

に最適

る!

る高

大阪明星英谷第京城店
安谷川町ホテル前京城に来
安谷川町ホテル前京城に来

は また まりお所 黄金町二 一般生宝画家質月三四八番地 産 焼

特別案内

非常に美味くないで食慾がつき、 ない。 に関るからにほど のな楽楽まなど 力を増した證據で何よりも全身を生に元めるといい。 花柳病專門 植水醫院

電本5912

三井畅産株式會社

が用ひたら、心臓使する人、虚の弱い人、肉體、

れると思ふり

購入の注意

新生物であった。 一年の大学には、一年のよりには、日本のよりには、日本

エレベーターガール急募 ・三戦が開本人が来述を名。 ・三戦後の関本人が来述を名。 ・三戦後の関本人が来述を名。 ・三戦後の関本人が来述を名。

+

14 桁型 16 桁型 18 桁型 20 桁型

計算事務の簡捷化は---

其共产本町二丁目 丸毒鬱涼城支店 昭24年(2)【紫華二二十 根整貯金口魚前線三四四番

フルセン計算機

构構堅牢、性能優秀な本樹の個付

で管理される。操作は至つて原意、

立断に狙錯な計算事務が解決。



匹處の治安維持官では今武漢陷落 一般金融副会長は自ら「島軍威領

東路帯の報は廿一日夕類類苗した。本人は血の数外に先立つて餓事命。と意識の連種熱狂すた熱狂、互に香港特電『廿二一日發』 慶一てゐる、香港に抗止まつた在留日。程を持つ、舘貝が公報を読表する

幻滅と歓喜の交響樂

香港市街の興奮

城昨のニュースを掘して京城明治 を 田でずして廃児に 入場され 三時半航日の宇城原東市に墓軍入 闘つた 聖の主はに一事を進め、廿一日午夢 | んが々と新聞して次の知く監影と

を動へは新政権構立後一年、苦節

昇りはつきものとの智識は完全に

しかしすさかと半信半疑で外字紙 | に駈けつけ | 関東が陥ちたざらで、東路落の報け廿一日夕類類落した | 本人け此の魏外に失立つて領事爺

相振して暫くけものも云への歌歌と萬談の連種教証すた熱証、互に

「建城にて、正藤特、派員」と示く。これは路道高田の堀行列に「宮で、奈介の慶祝に私東帝士の数」と続かせて近ったメロデーでなかく「民雄も島軍連邦の快報毎に置む」なは同日はこの新作歌と愛國行連 て、その動事常に苦心しました。 の無地選索の「本原」と紹介とであるかと到る。 上部店と記せない字が優くあつ も似た重要なメロデーでなかく 民雄も島軍連邦の快報毎に選ぶ から特に苦心しました。 と続いておい、「何夕家都は過ぎ 愛國行連郎の「あく祭送の――」に「大阪ですが、何夕家都は過ぎ 愛國行連郎の「あく祭送の――」に「大阪ですが、何夕家都は過ぎ の代書のしました」 から特に苦心しました。 から特に苦心しました。 の歌中である。 この霊別の街に甘 曲を見覧に英ロドの方式を形成と、 この霊別の街に古いしました。 から特に苦心しました。 から特に苦いしました。 かられいしました。 かられいといった。 かられいといました。 かられいといった。 かられいといいました。 かられいといいました。 かられいといいました。 かられいといまれいました。 かられいといました。 かられいといました。 かられいといました。 かられいといました。 かられいといました。 かられいといました。 かられいといました。 かられいといいました。 かられいといました。 かられいといいました。 かられいといました。 かられいといまりまた。 かられいまた。 かられいといまりまた。 かられいといまたりまた。 かられいといまた。 かられいといまたりまた。 かられいといまたりまた。 かられいといまた。 かられいといまたりまた。 かられいといまたりまた。 かられいといまたりにないまたりにないまたりにないまたりまたりにないまたりにないまたりにないまたりにないまたりにないまたりにないまたりにないまたりにないまたりにないまたりにないまたりにな

一來たぞ、慶祝歌

阪東路港」の大戦を立て夜け折柄 て登びを握へ東京市職会前は「親

合言古此中将宛次の如き殿電を破

官及川中特並びに南支援道部総司

たつた帝都では二十二日公電野 沸き返る帝都

の報に認し支部方面第三艦候司台甘産京畿道知事は皇軍の廣東入城

祝辭を打電 京畿道知事

の我得にも掴らず某デベート等の

流頂に、張翔に、日比谷に、宮城 原薬員二千億名 かブラスパンドを

湖に強へず衷心就識を表す

運城小學校(宣言)の早手廻し

世人雅は東亜の最たる民族である

蘭城、日本再退職の必要を指統し「を抜いた司令官、政治家に出者に」 娘の熊本縣人は、鮮地医殖理事「

ちで決々がいくら同様しても転目の古世司を官、秩育の如き連載に、待される集員の打乱であるという。日皇せつけられ『これ 土の駅観を一身に浴びる聴撃延散、様仙之大勝以外、本常に明日を地跡に登むつてるた後東軍を戦の正。は古莊除郷中時た、熊本山身、瓊、詩になると問もなく弘校となった、はは皇々來た大きた気滅だ、外人「獲面を扱いた南支方面政商指揮官」多数の人様な歌山した熊太縣が大省選天になってるた後等には飾り

熊本縣人資政で北米介町に内村病

れる我が娘本の誇りだ中野は餓鬼み官から古海軍司令

熊本縣へ喜いの二重奏

探偵講義錄

悪に誘つた

後六時、不断、南川小學校、京班中島、京城連動場、龍川野西、

れぬ府民の熱職競つて中初等学校」生徒兄弟、各版領等工商人

【天田安局電話】神道南京

四婦人會員、出身校生徒と言言館 らの旅費一切を負換す つてのる、シュルッエ開発以上

七〇は・一円五〇

发田 合 资 备 社

財民の燃え上る親聯組分に應べて南縄野は李原正面に大野地立と共に小説灯をかざして、抑へ切れれ後笑を類一ばいに嵌らせて

ら符氏をあげて縦行列を行う。 当路と期间で、廿二日子は (1)

盆山でも

- 裏に佛き上わせた、またこの日の主観者でよる卓典府でも佐伯州井以下戦闘戦員毎に向れも提打を高々とよりなか。例を迎へ、そして見云つてめたが、中村東司合当も宣統5 節に夫人、令息わと仲よく並んで一家楊朝員 (郷)行ぶり

金に映し用された下が居も、この夜は一人の神々してを見えさせてゐた

3かりに色帯えるばかりであつたが、表業立のきてはし立緒って罹失門へ則を一瞥に絶えね衣服、列にぎなから火の縄を現用、秋、夜 下島の總統守朝鮮神智には限した多火龍に列か押し寄って、戦闘に報姻と史に聞き続後の謎りを推け器様にくしても弾劾が松上

茶道に集る 澄心施茶室開き

及事気だとしての婚婚何上を目 用出行の哲「和敬消遣」の接触が 甲心に茶道の精神を教育に盛つて こと云ふ石原贈次郎長長の恋親

悲しき子守唄

行關 各而 山 計

KESLAELOS

展布すれば脅道の上昇を調面します。 野ある場合に用ひ、よくこれらの等ある場合に用ひ、よくこれらの等ある場合に用ひ、よくこれらの等ある場合に用ひ、よくこれらのが、痛、壓迫感、咳、嗽、微熱…

(COX: 四三千錢

食

寫眞一【上、朝鮮神宮前の提及

(名)【下】中村軍司令官と家族南總督(中央)と大野政務總監 の流れ【中】提灯行列に應へる

長久を飾り皇軍の萬歳を三唱した 務監督局長古庄選夫氏も字は遠ふ せて次の様に語る が同姓と同様の縁に名びを爆笑さ

一名が強込んであると経典が投入

したのを見届け三角地派田所に急

官を配めるものがなかつたが我か 部内有数と言はれた故山縣元神に登戦の武将で記憶力の強い事では 省名で無むつかしゃであるその副 第主族で属学五十七郎・韓州中等・ 世上15~200(第二人 に受用 したのを見届け三角地派出所に念したのを見届け三角地派出所に念し 将軍の横顔

幼少の頃から機能小説が好

闘類、独特類三百圓を盗すれたの

積り積つて

と愛機婦人曾が事題以来企門員 マットーに銷後に限める一段な『一錢を笑ふ者は一錢に泣く』

は一通りでなく五人の選り

ため世別組となり上を下へ

富平水利組合

派就会は廿二日午後二時から真 交驢庭珠試合

本社見學

強へ完全に移行してしまつたと云|

不滅、嫌疑の價格を抑制するため、 髪の最新價格公定を目ざして石気 廿二日から家庭用石炭、木炭、雄

府已付伯品販賣取締起則在發動、

冬を担へる家庭へ思ひがけない顔

本府の暖い思ひやり

價格を抑制

心理に外ならないのである。その

にも種々この現象について

と云・帝な認識した精巣とも見ら

ものだ、即も大規模三殿明行鉄

り指定した、これで多の燃料所にの物品、及び健雄年月日心左に通

く、こくに掛び得え子

腹時に胃が痛むのは…… るからで、恩化すると智能指、智 智の精膜に炎症か歴史ができてる 概となる危険があります。

快力に向よのが早く、最近は各方 精膜に配復させるのが特長です。 を丁度が弱のやうに控制して健康 今までの重要用や自動物とちがひ 一世つて長い間の慢性胃痛でも 評判の新門時頃トモサンは、 胃の情膜の疾症とか原婚とか













東品吟味楽志上較何学知用命語り 定

具道湯之茶 テニ包小換引金代 候上申付送 卸 目丁二亚橋本日市京東 香〇六一京東理口登場

佐野博士和見ノ瓜門頭ニテ特性ノ州師・常コリ七種助ニハ特=効力保大・試験・物数ラセフス試験進出

ーちゃんの容感は仲々瓜く解説となってゐるが、殊にエニ ジ論、青ての親デフオー先生の 作らなる選 YAMAHA,

五つ兒全部病気

こして一世の話題となつてゐるカ【オッタワ曼同盟】世紀の五つ日

音楽から **拉食器果木町** 公費店出

ラで駆れて後に朝鮮各地一般以

ノ五以上 人札保証金各自入札報ノ百分所即時間札

作员 六〇七番地位三十六坪 **六及六坪六四二种间木造下东班的间摊互建平家二十六坪六** 月三十一日子前十時前中時

三十八年

京仁級姿勢
京仁級姿勢 れです!

加註文 連日追

客の涙を絞 歌はれて觀 の中で 上映中明治座 殺到!

